

## 防 災 ニ ュ ー ス 2 月 号

### 地 震 へ の 備 え

2019年震度1以上の地震1590件以上震度5弱以上の地震が9件発生しています。また北海道では震度1以上の地震が20件震度5弱以上が1件発生しています。昨年9月に発生した胆振東部地震と同じ規模の地震が真冬に発生するかもしれません。恵庭の周辺では石狩低地東縁断層・月寒断層の活動また千島海溝地震の発生の可能性がいられています

#### 地 震 防 災 の 優 先 順 位

- ① 命を守る → 家が壊れない  
強固な地盤、建物の耐震性
- ② 大けがをしない → 家具が転倒しない
- ③ 二次災害を防止 → 火を消す・救助
- ④ 余震本震から命を守る。→ 安全な場所で眠る。
- ⑤ 当座の生活に困らない → 備蓄品の準備
  - 1 命に関わるもの（救助器具、必須の薬など）
  - 2 無いと困るもの（携帯電話、充電器、補聴器、めがね、飲料水非常食など）
  - 3 あると便利な者（カセットコンロ、ランプ、ビニール袋）など

#### 大 地 震 そ の 時 ど う す る

- 地震発生（揺れている間）0分～3分 自身の身を守る。  
テーブルの下に潜るなど落下物から頭を守る。大きな家具から離れる。
- 地震直後（揺れが収まった直後）～5分 火の始末 出口の確保  
揺れが収まったら火の始末をし、出火していたら小さい火のうちに消火  
余震に備えてドアを開けるなど出口の確保、近くにいる人に声をかける。
- 5分から10分 我が家の安全確認  
我が家の安全確認 家族の安否確認、家屋の被害状況を点検し、余震で被害の拡大の恐れがあれば避難の準備。テレビ・ラジオなどで情報収集
- 10分から半日 被害の拡大と二次災害の防止  
隣近所で被害者いないか、火災が起きていないか、声を掛け合って確認。災害時要支援者の安否確認、安全な場所への避難誘導